

アーティスト・ワークショップ

2.5D 着られるイラスト

バレエ・リュス

ペーパーチュニック

コレクション 2014

企画協力
：
文化学園大学大学院
生活環境学研究科
グローバル
ファッション
専修

「魅惑のコスチューム：
バレエ・リュス展」

関連イベント

2014年

7月26日(土) 13:30~17:00

会場：国立新美術館
別館3階多目的ルーム

対象：一般(12歳以上)
参加費：1,000円

定員：20名
※要事前申し込み

修士1年生

Rebecca Thomas
レベッカ・トーマス (イギリス)

Pooja Chadha
プージャ・チャダ (インド)

非常勤講師

Daphne Mohajer-Va-Pesaran
ダフネ・モハジャヴァペサラン (カナダ)

文化ファッション大学院大学修士課程修了。
デザイナーとして教員として、理論と
コンテキスト、そして最先端の素材を
いかに融合させるかを考えている。



Nigel Newhook
ナイジェル・ニューフック (イギリス)

Athena Chen
アテナ・チン (台湾)

教授

高木陽子 たかぎ ようこ

ブリュッセル自由大学文学部博士課程修了。
芸術学・考古学博士。ファッションに
かかわる人とモノとアイデアが国境や
ジャンルを超え、新たな文化を生み出す
歴史と現状に興味をもっている。

ワークショップ・リーダー

文化学園大学大学院生活環境学研究科グローバルファッション専修

1910~20年頃のパリで流行した、バレエ・リュス風ファッション。ターバンやチュニック、シェヘラザード風
パンツなど東洋的な趣向を取り入れ斬新なコレクションを発表した、今日でも有名なデザイナーやブランドは、
女性たちの注目の的でした。常に革新的なスタイルを提案するファッションブランド。個性的な

魅力を放つブランドイメージや、シーズンごとに発表されるコレクションは、どのように
考えてつくられているのでしょうか。文化学園大学大学院グローバルファッション

専修の企画協力で行う今回のワークショップでは、国立新美術館で開催中の

「魅惑のコスチューム：バレエ・リュス展」を鑑賞した参加者が5名程度の

グループになり、話し合いを通して、バレエ・リュスの

演目をテーマとしたブランドのコンセプトを考え出します。

そして、そのブランドのシーズンコレクションとして、

等身大の厚紙でできたチュニックに装飾を施し、最後は身に

着けてフォトシューティングを行います。少し非日常で華やかな

ファッションの世界…そのエッセンスをあなたも体験してみませんか。

参加申し込み方法

国立新美術館ホームページ(<http://www.nact.jp/>)の申し込みフォームまたは普通はがきでお申し込みください。

【申し込みフォームでの応募方法】申し込みフォームに必要事項を入力し、送信してください。

- ・応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
- ・参加の可否については、申し込み締切後にEメールまたは郵送にてご連絡します。
- ・必要事項に記入漏れがある場合、受付をお断りすることがあります。
- ・参加申し込みをされた方以外のご見学、当日参加は固くお断りします。
- ・ご提供いただいた個人情報、本事業のために使用し、その他の目的では使用しません。

【普通はがきでの応募方法】必要事項を明記の上、下記申し込み先までご郵送ください。

- (1)「ペーパーチュニックコレクション2014」参加希望
- (2)参加者全員の氏名(ふりがな)、年齢
- (3)郵便番号、住所
- (4)連絡先電話番号

申し込み先：〒106-8558 東京都港区六本木7-22-2
国立新美術館 学芸課 教育普及室 ワークショップ担当

問い合わせ先：TEL 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

申し込み締切 7月9日(水)